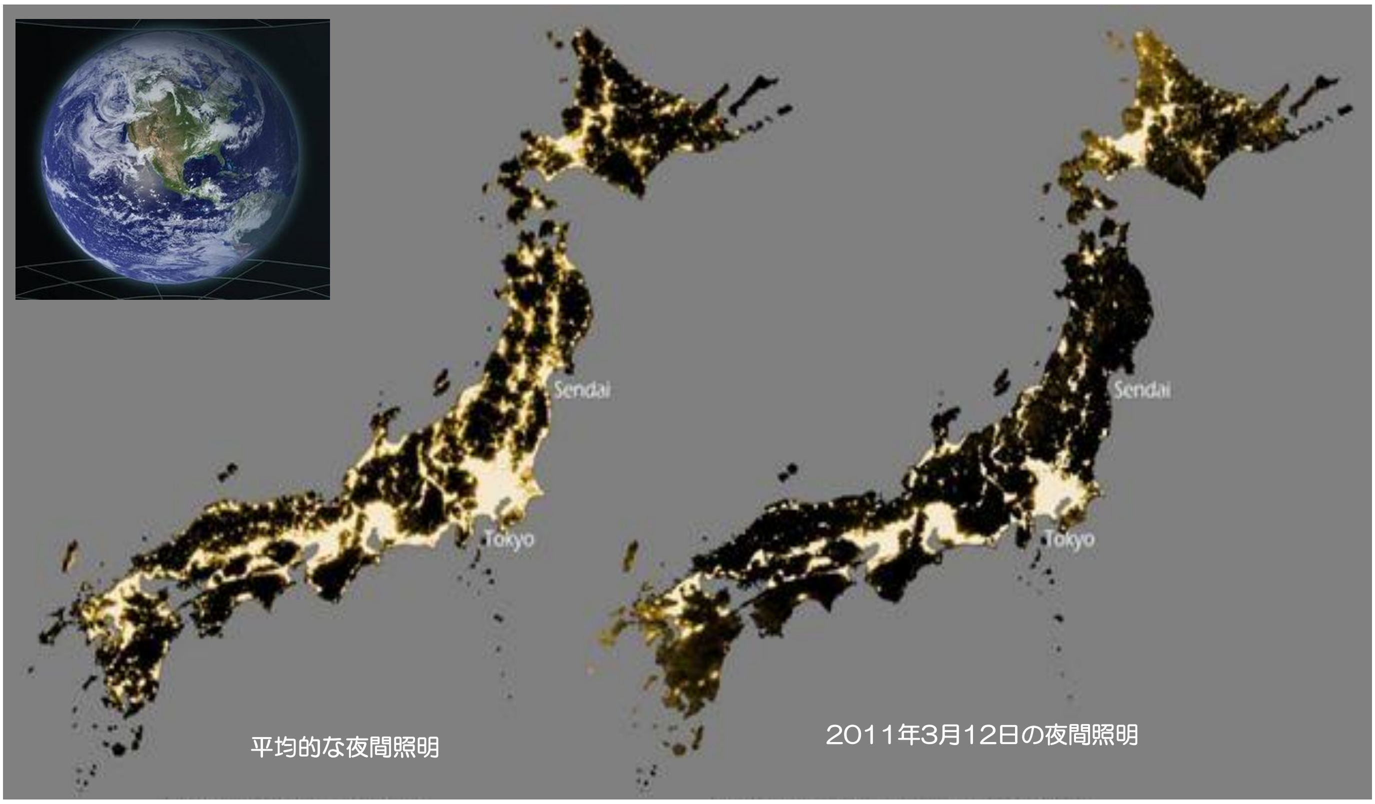
新栄だより vol.4 2011年 春号発行



▲アメリカ海洋大気圏局が公開した 震災前後の日本の夜間照明です

東日本大震災で多くの尊い命が奪われ、甚大な被害が生じたことに心から哀悼の意を表し、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

3.11 東日本大震災を受けて

東北地方を中心に闇に包まれた日本列島。消えた明かりの数だけ、悲しみがあるように感じます。新栄電設も、何かお役に立ちたいと考えましたが、被害が大きく、何をどうすればよいのか戸惑いを感じながら、支援物資・義援金の声かけを3月18日から始めております。日本中が震災の影響を受けている中でも、いつも通り桜は開花し、当社が育てているバーベナも花を咲かせています。自然の力は、私達に容赦ない悲しみをもたらしましたが、喜びや希望ももたらしてくれます。

地球という１つの星で考えると、自然災害・環境対策は私達の今後の大きな課題です。

今、私達が出来ること、お役に立てることを実践していく時だと思っています。

（工事部施工管理課・上沢）

▲バーベナ

社長よりご挨拶

おかげさまで、本紙『新栄だより』は昨年7月に第1号を発刊し、本紙で第4号の発刊となりました。その間、いろいろな事がありましたが、本年3月11日の東日本大震災ほど日本経済に与える影響が大きいものはなかったと思います。

被災地の皆様には、今まで経験したことがないマグニチュード9と言われる地震・青森県から千葉県にわたる津波・そして、原発による放射能汚染により多大な被害を受けられました事に心よりお見舞い申し上げます。また、多数の犠牲者の方々に心よりお悔やみを申し上げます。現在もなお避難生活をされておられる多数の皆様に何かお役に立てることがないか、今後少しでもご支援させていただきたいと思っています。

さて、本誌では大震災を機に夏の電力不足が予想される中、太陽光発電・防災についてご紹介させていただきました。

日本経済が今後、被災地の早期復興・復旧を目指していく中で、国民一人一人の負担増もあるかと思います。終戦後の日本人は混乱の中をハングリー精神溢れるバイタリティで乗り切ってきた経験を持つ国民です。必ずやまた早期に成長経済に移行できると信じて、当社社員も力を合わせ頑張っていきたいと思っています。

今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

（代表取締役社長・清田）

発行元

株式会社新栄電設

〒 930-0953　富山県富山市秋吉37-2

TEL：076-491-5113　FAX：076-491-5118

（編集・校正：清水・小林・吉原・上沢・大山・西沢）
（写真撮影：井藤）

電化ニュース

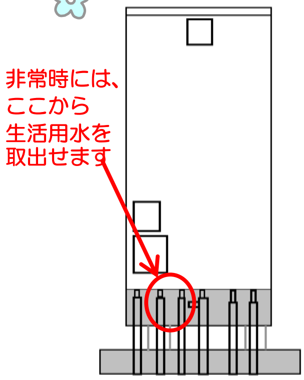
オール電化は大丈夫？
・・・もし、ライフラインが止まったら・・・

東日本大震災による福島第1原発事故の影響から、「オール電化住宅の普及が裏目に出た」
という記事が目につくようになりました。
果たして本当にそうなのでしょうか？
ライフラインが止まった場合の対処法と合わせてお伝えしたいと思います。

① 給湯

●エコキュート・電気温水器

もしも電気が止まったら、エコキュート・電気温水器は使用できませんが、貯湯タンク内にお湯があれば、飲用をはじめとした生活用水として利用できます。エコキュート・電気温水器の利点です。
エコキュートは主に深夜に稼動します。電力需給が逼迫するのは昼間と夕方で、深夜ではありません。そのため「エコキュートや電気温水器が節電を妨げている」とは一概に言えません。



＊取出し方法は、取扱説明書でご確認ください

●ガス・灯油給湯器

電気が止まっているので使用できません。
電気を使わないガス湯沸かし器（バランス釜）なら使用可能です。
換気扇が回らないため、換気は十分に行ってください！

環境対策で考えるならば、エコキュートは 1の電気エネルギーを投入すれば3倍以上の熱を得ることができます。ガス・灯油給湯器は、1のエネルギーから1以上の熱は得られません。エコキュートの”ヒートポンプ”は省エネ・省CO2につながります。

② 電気

●太陽光発電システム

この度の大震災では、停電状態が長く続きました。しかし太陽光発電ならば、太陽の光さえあれば自家発電でき、停電中も制限はあるものの自立運転できます。
震災後、法人・個人のお客様からの問い合わせが増えています。

▲太陽光発電ｼｽﾃﾑ設置工事の様子

▲太陽光発電ｼｽﾃﾑ設置完了

▲太陽光発電ｼｽﾃﾑのﾊﾟﾜｰｺﾝﾃﾞｨｼｮﾅ

●懐中電灯

懐中電灯は必要です。緊急時に備えて分かりやすい位置に置いて下さい。
下記のような多機能懐中電灯もあります。

＊LEDライト付ラジオ・手廻し発電＊

- ●LEDライト・蛍光灯・サイレン付
- ●ダイナモハンドル付
- ●携帯電話接続ケーブル・アダプタ付
- ●補助電源として単3電池3本使用可能
- ●AM/FMラジオ・太陽電池付

＊携帯電話は付いていません

EA758-4（価格：7,875円）

③ 調理

●IHクッキングヒーター

もしも電気が止まったら、IHクッキングヒーターは使用できません。
IHクッキングヒーターの電気使用量は、「1世帯が1年間に使う電気使用量の10%程度」であり、冷暖房が約25%、動力・照明等で約36%使っていることに比べて飛び抜けて多いわけではありません。

●ガスコンロ

ガスコンロは、コンセントからの電気を使わないガスコンロのみ、使用可能です。
換気扇が回らないため、換気は十分に行ってください！

※独立して使える携帯用カセットコンロを用意しておくと便利です。

万が一のために、家族で避難所マップ・災害時の伝言方法を確認しておきましょう

（営業企画部・清水　工事部施工管理課・上沢）

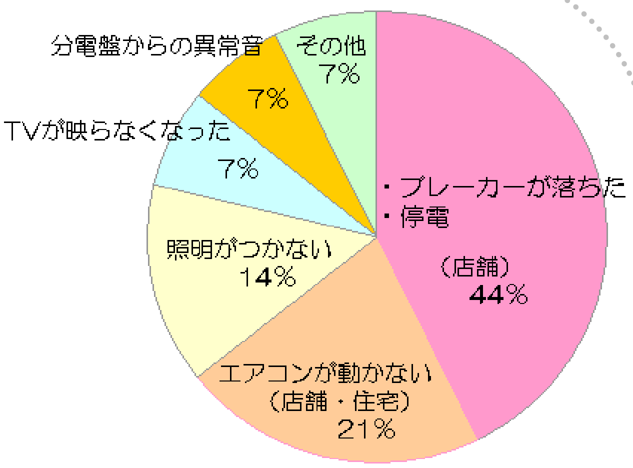
”24時間サポートシステム”について

当社では、施工後もお客様に安心して電気を使っていただくために**24時間緊急サポート**を行っております。一番多いのは、停電に関する緊急時の連絡です。
　電気に関する緊急時には、ご一報下さい。
　技術担当者がすみやかに対応いたします。

[夜間・休日 緊急連絡先]

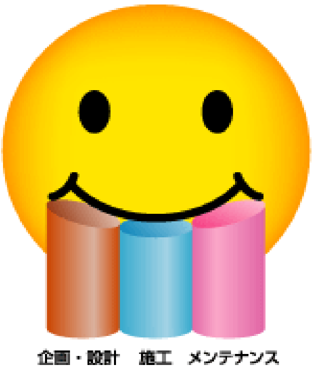
090-8268-8193

夜間（PM5：00～AM8：00）
休日（日曜、祝日、第2・第4土曜）



▲24時間サポートシステムでの出動内訳

＊＊トータルサポート「スマイルライン」が私達の強みです＊＊



　施工はもちろん、その前段階であるデータベースを活用した付加価値の高い企画・設計の提案力、そして施工後の安心のメンテナンス体制（365日・24時間対応）が当社の強みです。
　このトータルなサポートのかたちが、笑顔の口元に似ていることから、私達はこれを『スマイルライン』と呼んでいます。

（工事部施工管理課・吉井）

東日本大震災の支援活動について

　この度の東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りすると共に、厳しい避難生活を続けている方々にお見舞い申し上げます。
　当社におきましても「今自分たちにできること」を深く考え、微力ですが復興の為の一助となるべく活動を続けております。
右の写真は緊急支援物資を募り、物資の受け入れ先へお届けしたときの写真です。
　一人一人の力はわずかですが、力を合わせ、少しでも被災した方のお役に立ちたいと考えています。また、募金活動も行い、当社社員・当社の協力会一同様より寄せられた義援金を東日本大震災の義援金口座へ送金させていただきました。
　今後も様々な面での支援活動を続けてまいります。

（営業企画部・清水）

当社各部署の近況報告

新入社員紹介

私は浅田真央さんで有名な中京大学を卒業し、4月から新栄電設の一員となりました。
1日でも早く皆さんに追いつけるよう、上司の方の後ろについて仕事を覚えるのに必死な毎日です。
現場ではいろいろな発見があり、その都度驚きと勉強の連続ですが、いつか自分も担当の現場を持つことになると考えると期待に胸が膨らみます。
まだまだ半人前で出来ることが限られていますが、確実に出来ることをこなして一歩ずつ前進していきたいと思います。

（工事部施工管理課・立松）

工事部

4月に入り新年度が始まる中、3月に起きた東日本大震災の影響で例年とは違うスタートになり戸惑っておられる方も多いことと思います。
当社も例年ですと、年度末に向けて完成・引渡しとなる工事が重なり２・３月は忙しくなる一方、新年度の始まる4月以降からゴールデンウィークにかけては仕事量が落ち着いてくるのが例年の流れでした。しかし今年は、資材確保の問題等の影響もあり、5月に入っても忙しい毎日が続いています。
被災者の皆様には、1日も早い復興と、社会情勢が落ち着いて心安らぐ時間をお持ちいただける日が1日も早く到来することを願っています。

（工事部施工管理課・加藤）

総務部

今年は寒さが長引き、ようやく暖かくなって来ましたので、プランターに春から夏にかけて咲く花を植えました。これからも季節の花を随時植えていきたいと思います。
皆様の心が少しでも癒されれば幸いです。

（総務部総務課・吉原）

▲キンギョソウ

▲ガザニア（橙）とワスレナグサ

▲アラビス

▲色とりどりの花たち

営業・企画部

４月より営業部と設計部が統合し営業・企画部となり、同じフロアで業務を行っています。
私は元設計部でしたが、ともすると黙々とパソコンの画面だけを見て仕事をしている毎日でしたが、今は活気に溢れ、よりお客様の声を反映できるようになったと感じています。
今、日本は元気と優しさが必要な時期です。
この新しい環境で、仕事が出来る状況に感謝しつつ、元気に前向きに、そしてお客様の要望を出来る限り取り入れる優しさと企画力を持って設計・提案などに取り組んでいきたいと思っています。

（営業企画部・井藤）

▲営業企画部、打合せ中です